



令和7年度 西城小学校グランドデザイン

学校教育目標

自分の考えを持ち、思いを表現することのできる子どもの育成
～ やさしく かしく たくましく ～

めざす子どもの学びの姿

(やさしい子)

○他者に心を向けて聴き、互いに思いやり、認め合う姿

(かしこい子)

○主体的に取り組み、自他の考えや思いをつなげて考え、表現する姿

(たくましい子)

○自分を高めようとやり遂げた経験をもとに粘り強く次の目標にチャレンジする姿

重点目標

- (1) 安心して学べる学校・学級づくり (支持的風土の醸成)
- (2) 指導観・学習観の転換と学力の確実な定着 (授業の質・学びの質を高める)

学校で育てたい 資質・能力

- ① 相手を思いやる心 ② 言語能力 ③ 課題解決力 ④ 粘り強くやり抜く力

家庭との連携

【重点】育てたい資質・能力

言語能力 (伝え合う力の育成)

何ができるようになるか (資質・能力)
知識・技能、思考力・判断力・表現力等、
学びに向かう力・人間性

何が身に付いたか
(見取りと評価)

地域との連携

心の教育の充実

- ① 人間関係力の向上を図る。
・生徒指導の4機能を生かした活動の充実
・自治的活動の充実 (児童会・委員会・学級会の連動、異学年交流や委員会、学級の主体的な活動等)
・ねらいを明確にした縦割り活動の実践
・特別支援の充実 (適切で効果的な教育環境)
・清掃活動、花園、教材園活用の取組 (勤労・奉仕・生命尊重)
- ② 道徳教育の充実
・「ねらい」を明確にした道徳の授業展開、道徳の時間を要した重点項目に係る取組の充実

自分をつくる学びの充実

指導・学習観の転換と学力の確実な定着

- ① 校内研の充実と質的授業改善の日常化 (個別最適な学び・協働的な学びの場づくりと実践、自立した学習者)
- ② 他者と関わりながら、課題の解決に向かい「問い」が生まれる学習活動の展開
- ③ 教材研究の充実 (個別最適な学びと協働的な学びを展開する単元デザインの作成と実践)
- ④ 学習を支える力の育成
- ⑤ キャリア教育に関わる4つの能力の育成
- ⑥ 読書活動の充実
- ⑦ ICT活用や情報教育の推進
- ⑧ 資質・能力のつながりを意識した幼小中連携の推進

健康・安全教育と体力向上

- ① 教科体育の充実 (目標を設定し、積極的に運動に親しむ学習の工夫改善)
- ② 体力・運動能力の向上。
・運動の日常化 (1校1運動:なわとび)
- ③ 健康・安全教育の充実
・「学校安全の日 (毎月1日)」の設定と施設環境の安全点検及び安全意識の高揚
・「人権の日 (毎月1日)」の用具の後片付け、整理整頓の徹底
・健康的な心身の発達に向け「フィードバックと振り返りの場」を通して、自己の心と体の成長を考える取組

望ましい人間関係の構築を通した安心して学べる学校・学級作り

- ① 支持的風土のある学校・学級づくりを行う。 ② 関わり合いを持つ機会・場の意図的・計画的な設定

何を学ぶか
(教育課程の編成)

共につくる【組織になる】

どのように学ぶか
(主体的・対話的で深い学びの
視点からの学習過程の改善)

共通実践・同僚性

子どもの発達
をどのように
支援するか

教師の学び・チャレンジ
Agency

取組改善・アップデート

教師の学びの充実

【経営方針】

「子ども達も教職員も共に学び、元気にポジティブに」活動できるよう全職員で創意工夫し、計画(P)・実施(D)・評価(C)・改善(A)を行い、ベクトルを合わせて、教育活動を推進する。

『全ての子どもたちの学びを保障する学校をつくる』